

財務省第7入札等監視委員会 令和4年度第3回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和5年3月24日(金) 金沢国税局大会議室	
委員	委員長 大野 尚弘 (金沢学院大学経営情報学部 教授) 委員 舟橋 秀明 (金沢大学人間社会研究域法学系 准教授) 委員 浮田 美穂 (弁護士法人兼六法律事務所)	
審議対象期間	令和4年10月1日 ~ 令和4年12月31日	
契約の現状の説明	令和4年10月～令和4年12月の契約実績	
抽出案件	3件	(備考)
競争入札(公共工事)	2件	契約件名 : 令和4年度上里宿舍5号棟解体等設計業務 契約相手方 : 株式会社アクトミヤス (法人番号 6220001011712) 契約金額 : 2,242,900円 契約締結日 : 令和4年10月12日 担当部局 : 北陸財務局
		契約件名 : 令和4年度寺町宿舍外壁改修等工事監理業務 契約相手方 : 株式会社アクトミヤス (法人番号 6220001011712) 契約金額 : 1,274,900円 契約締結日 : 令和4年10月24日 担当部局 : 北陸財務局
随意契約(公共工事)	-	
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 令和4年分 確定申告期における松任税務署の駐車場整理業務 契約相手方 : 株式会社ガード北陸 (法人番号 5220001011845) 契約金額 : 1,437,920円 契約締結日 : 令和4年12月16日 担当部局 : 金沢国税局
随意契約(物品役務等)	-	
応札(応募)業者数1者関連	-	
委員による意見・質問、それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
その他	なし	

意見・質問	回答
<p>【契約一覧表】 ・北陸財務局</p> <p>なし</p> <p>・金沢国税局</p> <p>なし</p>	<p>なし</p> <p>なし</p>
<p>【案件 1】 「令和4年度上里宿舎5号棟解体等設計業務」</p> <p>契約相手方 : 株式会社アクトミヤス (法人番号 6220001011712)</p> <p>契約金額 : 2,242,900円</p> <p>契約締結日 : 令和4年10月12日</p> <p>担当部局 : 北陸財務局</p> <p>宿舎解体の設計業務であるが、今後の計画はあるのか。</p> <p>契約書に記載のある「契約保証金」は、損害賠償に充てるのか。あるいは違約金という意味か。</p>	 <p>当該宿舎は機能的には既に廃止をしているが、現時点において建替え等の具体的な計画はなく、本省と協議し検討している状況である。</p> <p>現状、建物の劣化もあり、令和4年度に解体設計が予算化されたことから、設計業務を実施したものである。</p> <p>契約保証金は請負契約の債務不履行に備えたものである。契約書には、契約不適合等に係る条項により必要な措置を求めることができるほか、損害賠償についても規定している。</p>

意見・質問	回答
<p>【案件 2】 「令和4年度寺町宿舍外壁改修等工事監理業務」</p> <p>契約相手方 :株式会社アクトミヤス (法人番号 6220001011712)</p> <p>契約金額 :1,274,900円</p> <p>契約締結日 :令和4年10月24日</p> <p>担当部局 :北陸財務局</p> <p>落札率が低く、事案1と同じ業者が請け負っているが、業務は適切に実施されているか。</p> <p>業務内容や受注者の規模に対して技術料(諸経費)が高かったということか。</p> <p>担当する技術者の資格や業務実績を確認しているのか。</p>	<p>発注者が任命した監督職員が毎月現場において監理業者及び施工業者と三者で定例会議を行うなど、工事の進捗に併せて業務の履行を確認している。</p> <p>仕事の内容や受注者の規模に関わらず、諸経費については一定率で算定している。</p> <p>業務実績を入札参加要件とはしていないが、仕様書で管理技術者の資格を求めており、経歴書等により資格及び業務実績を確認している。</p>
<p>【案件 3】 「令和4年分確定申告期における松任税務署の駐車場整理業務」</p> <p>契約相手方 :株式会社ガード北陸 (法人番号 5220001011845)</p> <p>契約金額 :3,245,000円</p> <p>契約締結日 :令和4年12月16日</p> <p>担当部局 :金沢国税局</p> <p>再度の入札を実施しても業者の入札金額が予定価格の範囲内とならなかった場合は、どうなるのか。</p> <p>一者応札解消の取組方針はあるのか。</p> <p>予定価格について、最低賃金の上昇率を反映しているのか。</p>	<p>今事案のように、不落随意契約に移行するほか、再度公告による、入札のやり直しを行う場合もある。</p> <p>従前の入札に参加した業者に声掛けをしていきたい。</p> <p>予定価格の決定の際、最低賃金の上昇率を勘案している。</p>